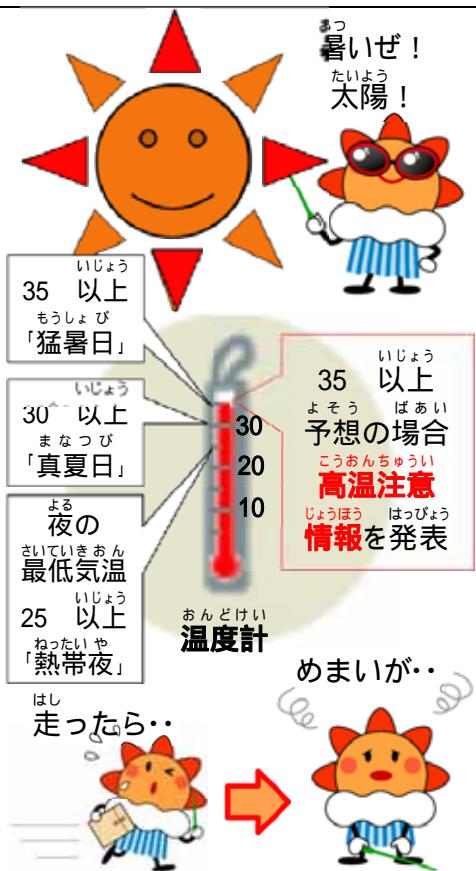


きゅう おあめ かみなり たつまき
急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう!

【入道雲(積乱雲)の写真】
写真のように入道雲を遠くで見ると白い雲に見えますが、入道雲の下に行くと真っ黒い雲に見えます。

もうすぐ夏休み。山や川、海などに出かけて思いっきり遊びたいですね。でも、夏は晴れても急に雷雲が発生することがあるので注意が必要です。この雷雲は、積乱雲と書いて、夏の暑い日さしで空気が暖められて急速に発達する雲で、入道雲とも呼んだりします。入道雲の下では、猛烈な雨が降つて川の水かさが急に増えたり、落雷や竜巻が起こることがあります。出かけるときは、天気予報で「雷に注意」と書いていたら空の変化に気をつけて、いち早く安全な場所に避難しましょう。

空の変化
真っ黒い雲・雷の音・急な冷たい風に気付いたら、建物など安全な場所へ!
注意

ねっちょうしよう きつ
熱中症に気を付けよう!

夏は熱中症にも注意してください。気温が二十以上になると熱中症になる人たちが多くなります。熱中症を予防するには、早寝早起きや規則正しい食事などの体調管理と水分をしっかり補給することが大切です。ただし、必ずしも気温が高い状態ではなくてでもが渴いているとき、健康状態により熱中症になることもあります。また気象台では、最高気温が三十五以上になると予想したときに高温注意情報を発表します。このような時は外での活動は控えてなるべく涼しい場所で過ごしましょう。



2017年 7月5日 水曜日
平成29年

福岡管区気象台 T810-0052
防災調査課 福岡市中央区大濠1-2-36

電話 092-725-3614 (記事)
092-725-3600 (天気相談所)

メール fk-kanku@met.kishou.go.jp
(ご意見・ご要望はこちらまで)

<<お天気Q&A>>

Q1: 雷が鳴っているとき、木の下で雨宿りしても大丈夫ですか?

Q2: 热帯夜って、どんな夜のことですか?

A1: 木の下での雨宿りは危険です。

木に雷が落ちて、そばに人がいると、その木から人体へ雷が飛び移ることがあります。

木の下で雨宿りなどをしている起きた事故は、この原因がほとんどです。

A2: 「热帯夜」は夜間の最低気温が25以上あるときのことです。

寝ている間に暑さで汗をかくので、寝る前に水分をとりましょう。

気象情報へのアクセス

大雨や雷のことを知るには
災害から身を守ろう 検索
防災・お天気フェア 2017 福岡管区気象台 検索

2017
防災・お天気フェア
来て!見て!感じて! with H ~with Hの秘密知りたくない?~
防災・お天気フェア2017は、気象台の施設見学、観測機器の展示や実験を行います。たくさんの体験を通して、楽しく防災や天気について学びませんか?ぜひ、ご家族そろって、ご来場ください。

場所: 福岡管区気象台
予約不要
参加無料
日時: 8月4日(金) 13:00~16:00
8月5日(土) 10:00~16:00
8月4日(金)は中止になりました。